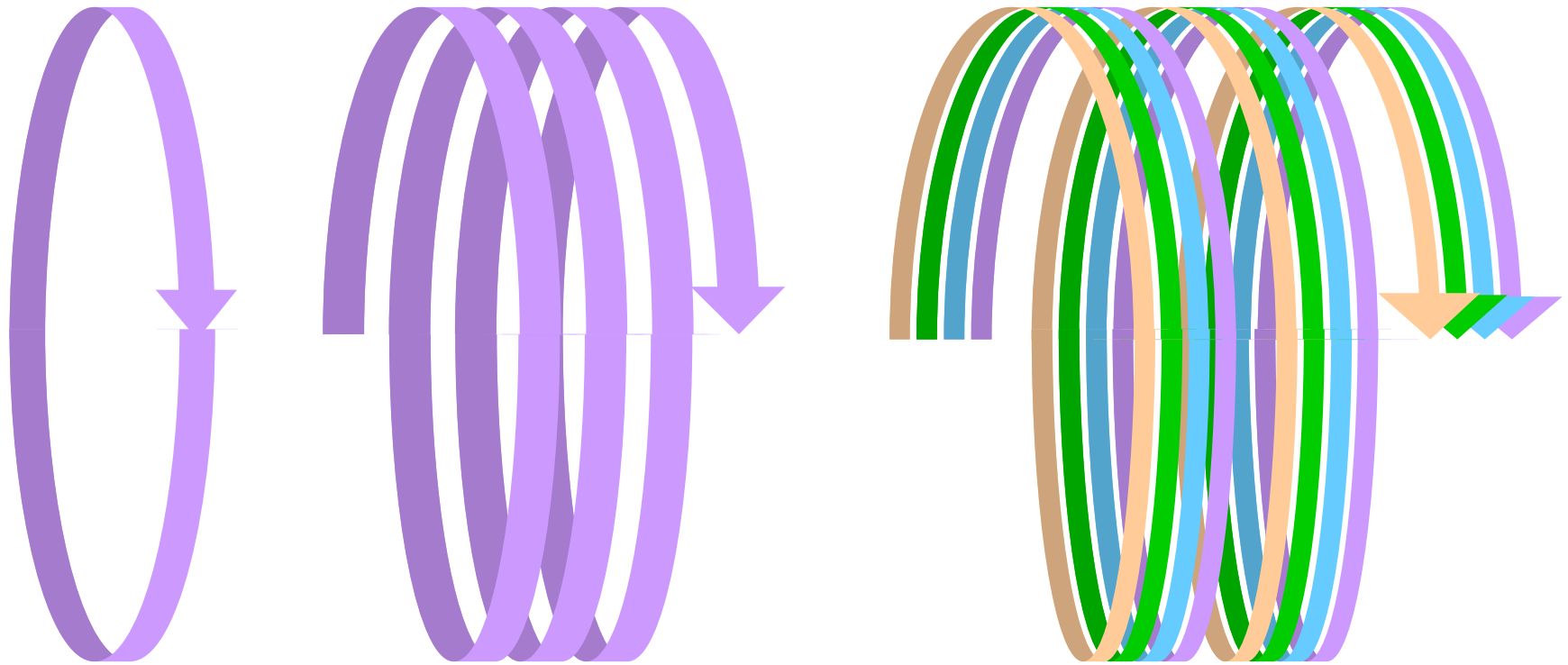


Power Point 上での螺旋図形の描き方



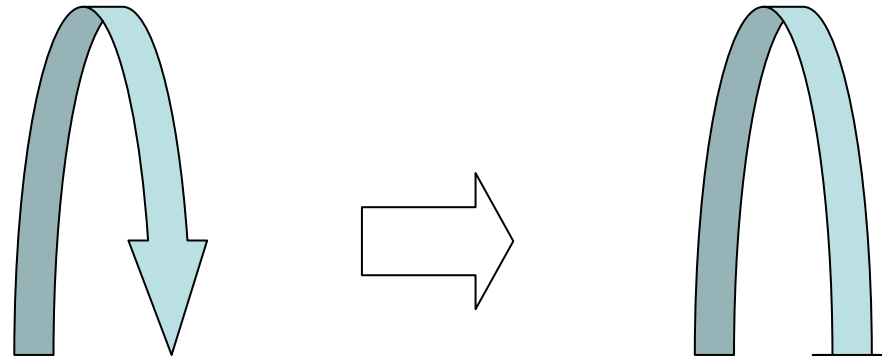
Power Point 上での螺旋図形の描き方

はじめに

よく、講演先で螺旋図形をタイトルに使うのですが、「その螺旋、どうやって描くの？」と聞かれることがよくあります。じつは、この螺旋の描き方、2003年のRSNAで展開図について発表したとき使った方法です（この発表でCertificated Meritをいただきました）。

今回、この螺旋の書き方を公開しちゃいます。と言っても、すごく簡単！一度、螺旋を描いてみてください。知らない人にはちょっと自慢できますよ。

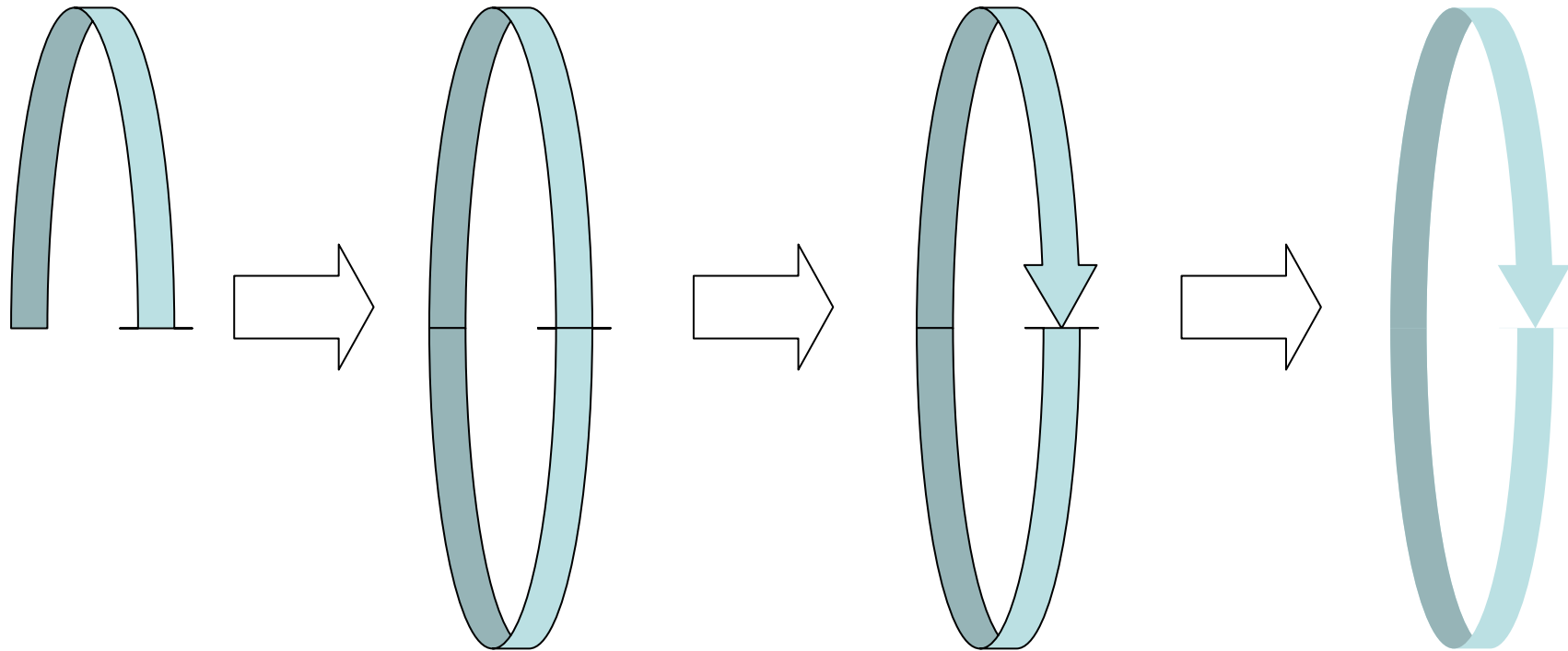
Power Point 上での螺旋図形の描き方



Power Pointのオートシェイプ欄、ブロック矢印から「リボン矢印 」を選択。

この矢印の矢の部分をクリックしてリボンだけにする。

Power Point 上での螺旋図形の描き方



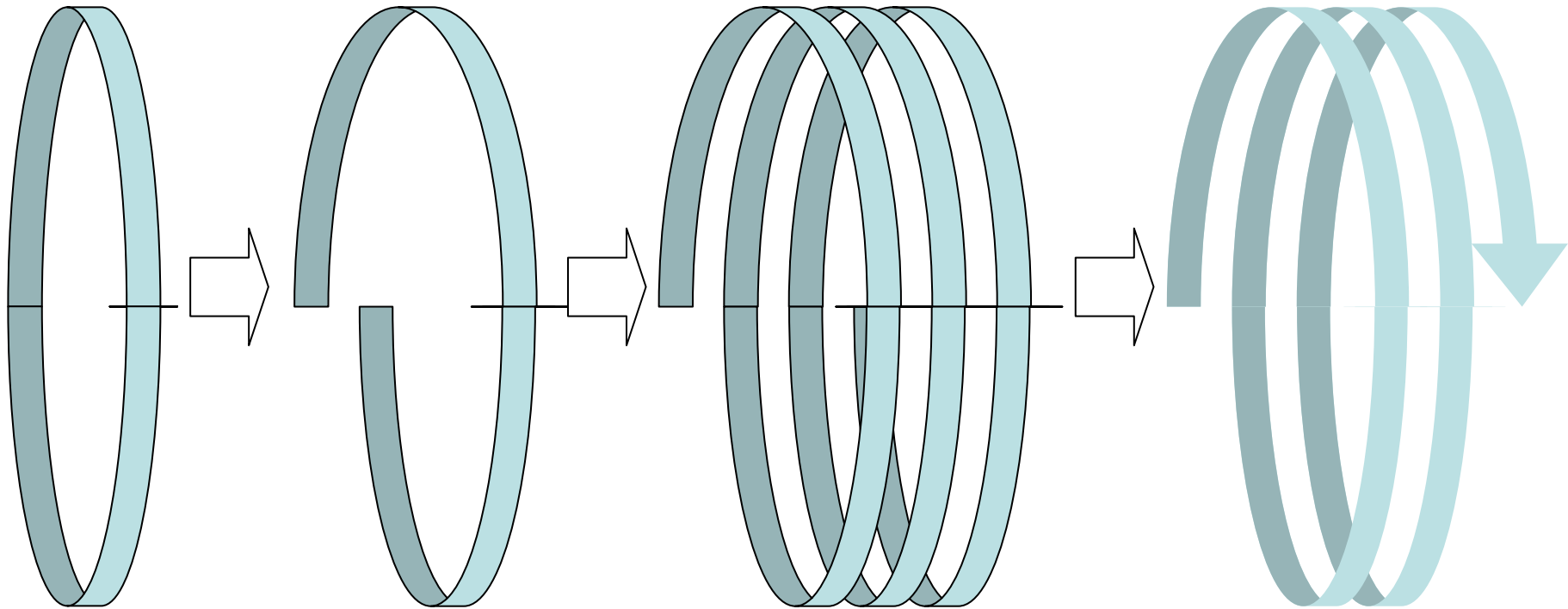
次に、リボンをコピー、上下反転させてくっつける。

最初のリボンに矢印を復活させる。

輪郭を消しておしまい。これでノンヘリカルスキャンの軌跡が完成。

リボンの裏側は自動的に色が変わるから便利です。

Power Point 上での螺旋図形の描き方

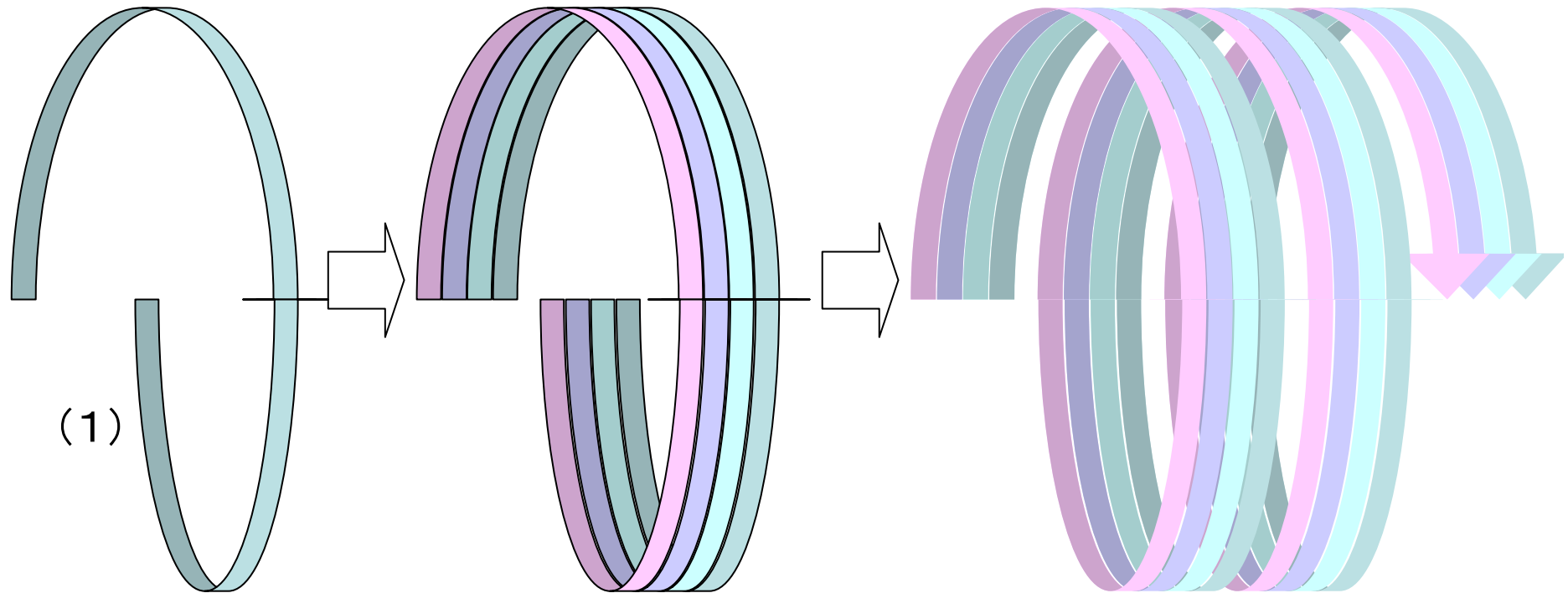


次はヘリカルスキャン。リボンをコピー、上下反転させたところで、上下のリボンを横にずらす。このとき、リボンの幅は同じようにする。(ここがちょっと大変)

1組の螺旋をコピーペーストを繰り返すことにより、螺旋ぽくなる。ずらした向きにより右に付けるか、左に付けるかが決まる。

最後に、輪郭を消して矢印をつければシングルヘリカル完成。

Power Point 上での螺旋図形の描き方



マルチスライスヘリカルはシングルスライスヘリカルを重ねるだけでOK。
ただし、ビームピッチ1以上でないとう螺旋が重なって見づらくなる。

列数をはっきりさせるためには、現実ではないが、スライス間に隙間をつけるとよい。また、リボンの幅は広すぎると螺旋が長くなって大変。(1)の状態螺旋を上手に作るのが重要。列ごとの色はケバくならないように注意。でも4列までだね。あとは矢印をつけて輪郭を消せが出来上がり。

Power Point 上での螺旋図形の描き方

ということで、楽しんでいただけましたか？

簡単でしょ！

その他にも、「こんなこと教えて！」という内容があれば掲示板に書いて下さい。

藤田保健衛生大学衛生学部
診療放射線技術学科
辻岡 勝美